平成 26 年度秋季岡山県高等学校軟式野球大会準決勝 2014 年 10 月 26 日

矢掛高校 VS 真庭・勝山高校 @なりわ運動公園野球場

						* *				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
真庭・勝山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢 掛	0	1	0	0	2	0	0	0	×	3

矢 山木 一 小出

矢掛高校の先発は2年生右腕の山木 (美星中)。

- 1回表、真庭・勝山高校の攻撃。山木は三者凡退に抑え、上々の立ちあがりをみせる。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手もテンポの良い投球で三者凡退。
- 2回裏、矢掛高校の攻撃。二死から淺野(矢掛中)が四球で出塁し盗塁を決める。続く小出(矢掛中)の右前打 で、幸先よく一点を先制する。
- 4回表、真庭・勝山高校の攻撃。先頭打者を失策により出塁許してしまう。一死から犠打で一塁走者を二塁へ進めさせてしまうも、小出の落ち着いた飛球処理によりこの回無得点でおさえる。
- 5回表、真庭・勝山高校の攻撃。二死から四球と左前打で二死一、二塁となる。だが、ここは内野ゴロで抑え、 この回を無得点で抑えた。
- 5回裏、矢掛高校の攻撃。一死から失策で小出が出塁。続く多賀圭吾(矢掛中)の内野安打で一死一、二塁となる。さらに内野安打と暴投で1点を追加する。流れに乗った矢掛高校は、続く大東(倉敷西中)の内野安打で1点追加。さらに林(真備東中)が失策で出塁するも追加点ならず。この回2点を追加した。
- 6回裏、矢掛高校の攻撃。一死から代打:多賀尚(矢掛中)が四球で出塁し、代走:竹井(美星中)が、盗塁を 狙うも、惜しくもアウトとなる。チャンスを作れずこの回無得点。
- 7回表、真庭・勝山高校の攻撃。ここまで好投の山木が全て飛球で抑え三者凡退となる。
- 7回裏、矢掛高校の攻撃。多賀圭吾が内野安打で出塁する。続く山木・大東の連続犠打で二死三塁となり、チャンスをつくるが後続が続かずこの回無得点となる。
- 8回表、真庭・勝山高校の攻撃。一死から四球で出塁させるも、飛球を小出の安定した捕球でこの回無得点で抑える。
- 8回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の藤井が中前打を放ち出塁をする。一死から片岡(矢掛中)が進塁打を放ちチャンスを作るも、あと一本が出ずスリーアウトとなる。
- 9回表、真庭・勝山高校の攻撃。山木の好投でこの回も三者凡退で抑え試合終了。

矢掛高校は県大会準決勝の真庭・勝山高校戦に見事勝利を収めた。被安打1・2四球の山木は抜群の安定感を発揮。選手一人一人の落ち着いたプレーにより無失点で凌いだ。この調子で決勝の、倉敷工業戦に望みたい。 (文責:馬越夢亜)

新チームの戦績 14 勝5 敗3 分